

Panasonic®

取扱説明書 DVD / CD プレーヤー

品番 **DVD-S500**

安全上のご注意

はじめに

再生

必要なとき



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

保証書別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(📖 3~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(3～5ページ)

はじめに

付属品を確認する	2
リモコンの準備	2
お使いになるまえに	6
接続する	8
各部の働き	9

再生

再生する	10
設定する	10

必要なとき

故障かな!?	12
仕様	12
著作権など	13
保証とアフターサービス	
(よくお読みください)	15

付属品を確認する

 まず付属品を確かめてください。

- ☐ リモコン [N2QAYA000148] 1
- ☐ リモコン用乾電池 (単4形乾電池) 2
- ☐ アナログ映像・音声ケーブル
[K2KA2BA00003] 1

- ・付属品の品番は、2017年8月現在のものです。変更されることがあります。
- ・包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

付属品 (上記) や別売品 (6ページ) は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニックストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニック グループのショッピングサイト



リモコンの準備

乾電池 (付属) を入れる

(+)、(-)を確認してください。
電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
本機のリモコン受信部に向けて、まっすぐ操作してください。



- ・不要になった電池を捨てるときは、地域条例に従って処理してください。
ショートによる液もれ・発熱・破裂の原因になりますので、端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

安全上のご注意

はじめに

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



異常があったときには、電源プラグを抜く

- ・煙が出たり、異常なおいや音がある
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・電源プラグが異常に熱い
- ・本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない



(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



警告

分解、改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

電池は誤った使いかたをしない



- ・指定以外の電池を使わない乾電池は充電しない
- ・加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ・(+)と(-)を針金などで接続しない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ・(+)と(-)を逆に入れない
- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- ・被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す



そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

単4形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない



- 誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



注意

不安定な場所に置かない



高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない
倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- ・ 本機は、本棚やラックの中など狭い空間に設置しない
- ・ 本機を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆って放熱を妨げない

- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する



指はさみ
注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクやUSB機器は、保護のため取り出しておいてください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

機器の前にものを置かない



リモコンの開/閉ボタンを押すと、離れた場所からディスクトレイを開くことができますが、開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。

- ガラス扉付きラックなどに入れてご使用の場合は、不用意に扉が開くことがあります。

- リモコンの開/閉ボタンを押すと、本機以外の当社製機器のディスクトレイも開くことがあります。

- 誤ってリモコンの開/閉ボタンを押さないようご注意ください。

お使いになるまえに

DVD ビデオのリージョン番号

発売地域別にディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。

本機の番号は「2」です。

「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」が表示された DVD ビデオの再生が可能です。

例)



再生できるメディア

本機では以下のメディアに対応しています。

DVD-R	DVD-Video* ¹ 、DVD-VR* ¹ 、 JPEG* ² * ³ 、MP3* ⁴ 、 MPEG-2* ⁵
DVD-R DL	DVD-Video* ¹ 、DVD-VR* ¹ 、 JPEG* ² * ³ 、MP3* ⁴ 、 MPEG-2* ⁵
DVD-RW	DVD-Video* ¹ 、DVD-VR* ¹
+R	Video* ¹
+R DL	Video* ¹
+RW	Video* ¹
DVD VIDEO	DVD-Video
CD-Audio	CD-DA、VCD、SVCD
CD-R/CD-RW	CD-DA、JPEG* ² * ³ 、MP3* ⁴ 、 MPEG-2* ⁵ 、VCD、SVCD
USB	MP3* ⁴ 、JPEG* ² * ³ 、 MPEG-2* ⁵

*¹ ファイナライズされている必要があります。

*² JPEG 形式のファイルで、拡張子「.jpg」または「.jpeg」が付与されているファイルが再生可能です。

*³ パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。

*⁴ MP3 形式のファイルで、拡張子「.mp3」が付与されているファイルが再生可能です。

*⁵ MPEG-2 PS形式のファイルで、拡張子「.mpeg」または「.mpe」が付与されているファイルが再生可能です。

お知らせ

- 使用するディスク、記録状態、記録方法やファイルの作り方により再生できない場合があります。

(USB 機器)

- すべてのUSB 機器との接続を保証するわけではありません。
- USB機器の充電はできません。
- 本機はFAT12、FAT16 およびFAT32 形式でフォーマットされたUSB 機器に対応しています。
- 本機はハイスピードUSB (USB2.0 準拠) に対応しています。
- 本機はFAT32 形式でフォーマットされたUSB HDDに対応しています。ただし、接続する場合はUSB HDDに外部電源を接続してください。

お手入れ

本体およびリモコン

本体をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

再生用レンズ

- 長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な再生ができなくなることがあります。使用環境や使用回数にもよりますが、約1年に一度、レンズクリーナー（別売 RP-CL720A*）でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をご覧ください。

* ディーガ用として販売されていますが、本機でもご使用になれます。

ディスク

- 水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。



ディスクの取扱上のお願ひ

ディスクの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- 再生面には手を触れない
(ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音質が低下したり、再生できなくなることがあります。)
- ディスクにシールやラベルを貼らない
(ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。)
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 以下のディスクを使わない
 - シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク (レンタルディスクなど)
 - そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
 - ハート形など、特殊な形のディスク
- 次のような場所に置かない
 - 直射日光の当たるところ
 - 湿気やほこりの多いところ
 - 暖房器具の熱が直接当たるところ
- CD-DAと他の異なる形式が同一ディスクに記録されている場合は、正常に再生できないことがあります。

本機の設置場所

- アンブなどの熱源となるものの上に置かないでください。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しないでください。
- 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- 重い物を上に載せないでください。
- タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。

つゆつきについて

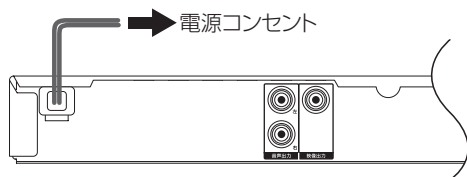
冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
 - 急激な温度変化が起きたとき (暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど)
 - 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - 梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで (約 2 ～ 3 時間)、電源を切ったまま放置してください。

接続する

接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 各機器の説明書もご参照ください。
- 本機をアンプやチューナーなどの上に乗せないでください。内部に熱がこもると、故障の原因になることがあります。
- 本機はHDMI端子がありません。アナログ入力端子のないテレビでは、ご利用になれません。
- 本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。セレクターなどを経由させて接続すると、著作権保護の影響により、DVD再生時に映像が乱れることがあります。
- ビデオ内蔵テレビと接続するとき「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」がある場合には、テレビ側入力端子に接続してください。



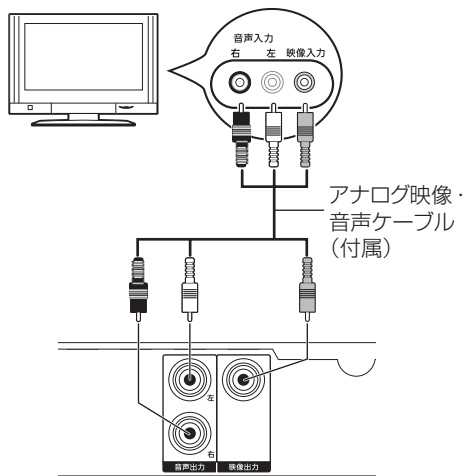
節電のために

- 電源が切れた状態でも、約 0.5 W の電力を消費しています。長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。

お知らせ

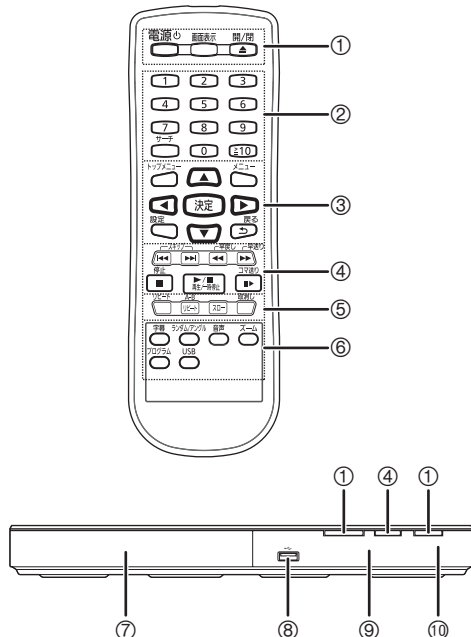
- 本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。
 - ～ AC（交流）
 -  クラス II 機器（二重絶縁構造）

テレビと接続する



- 端子と同じ色のケーブルをつなぎます。

各部の働き



① 電源 $\square$ / $\square$ (スタンバイ/オン) :

本機の電源を切/入する

画面表示 : 再生状態を確認する

開/閉 $\blacktriangle$: ディスクトレイを開閉する

② 0-9, ≥ 10 :

タイトルやチャプター番号などを選ぶ/数字を入力する

例 5: 5

15: $\geq 10 \rightarrow 1 \rightarrow 5$

サーチ : 再生するポイントを探します。

1. [$\blacktriangle$] を押して項目を選ぶ

2. [0] ~ [9] を押して、ポイントを選ぶ

3. [決定] を押す

③ トップメニュー : トップメニューを表示する

メニュー :

・メニューを表示する

・ビデオCDのPBC (プレイバックコントロール) 機能のオン/オフを切り換えます。

$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$ $\blacktriangleright$:

・項目を選択する

ー 拡大した画像の表示を移動

ー JPEG画像を回転させる

決定 : 決定する

設定 : 設定画面を表示する (10ページ)

戻る $\blacktriangleleft$: 前の画面に戻る

④ スキップ $\blacktriangleleft$, $\blacktriangleright$:

・次または前のタイトルやチャプターなどへ飛び越す

・PBC (プレイバックコントロール) 機能に対応したビデオCDのメニュー画面を切り換えます。

早戻し $\blacktriangleleft$, 早送り $\blacktriangleright$:

再生中に早戻しまたは早送りする

停止 $\blacksquare$: 停止する

再生/一時停止 $\blacktriangleright$ / $\parallel$:

再生する/一時停止する

コマ送り $\parallel$ $\blacktriangleright$: 一時停止中にコマ送りする

⑤ リピート :

リピートモードを選び繰り返し再生する

・リピートモードは再生するメディアにより異なります。

A-B リピート :

始点 (A) と終点 (B) を設定し、その間を繰り返し再生します。

スロー : スロー再生する

取消し : キャンセルする

⑥ 字幕 : 字幕を切り換える

ランダム/アングル :

ランダム再生する/アングルを切り換える

音声 : 音声を切り換える

ズーム : 映像を拡大する

プログラム : プログラム再生する

1. [$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$] を押して項目を選ぶ

2. [0] ~ [9] を押して、順番を選ぶ

3. [$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$] を押して「再生」を選ぶ
キャンセルするときは :

[$\blacktriangle$ $\blacktriangledown$ $\blacktriangleleft$] を押して「消去」を選ぶ

プログラムを解除するときは :

プログラム再生中に[決定]を押す

USB :

USBモードとディスクモードを切り換える

⑦ ディスクトレイ :

ディスクのラベル面を上にしてセットします。

⑧ USB 端子

(映像・音声用、 $\equiv$ DC 5 V 500 mA) :

USB 機器を接続する

⑨ リモコン受信部 :

受信範囲正面…約 7 m 以内

左右…各約 30°

上下…各約 20°

⑩ 電源ランプ :

電源を入れたときに点灯し、エラーのときは点滅します。

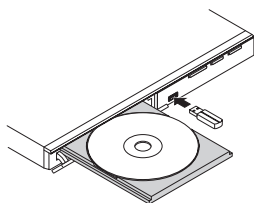
再生する

1 テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで本機を接続した入力に切り換える
(例:ビデオ1など)

2 本機の電源を入れる

3 メディアを挿入する

- USB機器を挿入しても本機がUSBモードに切り換わらない場合は、本機のリモコンの[USB]を押してメディア選択画面を表示し、[◀▶]を押して再生するメディアを選んでください。



4 [▲▼◀▶]を押して項目を選び、[決定]を押す

さらに他の項目がある場合は、この手順を繰り返してください。

- メディアによっては再生が始まります。

(JPEG画像のみ)

- [決定]の代わりに [再生/一時停止 ▶/||] を押すと、スライドショーが始まります。

再生を停止する

[停止 ■]を押す

→ 停止した位置を記憶します。

続き再生メモリー機能

[再生/一時停止 ▶/||]を押すと、停止位置から再生が始まります。

再生中に電源を切っても停止位置を記憶します。

電源切状態で [再生/一時停止 ▶/||]を押すと停止位置から再生が始まります。

記録された停止位置はメディアを取り出すと、解除されます。

お知らせ

- メディアの再生が停止、またはメニューが閉じてから約 5 分以上経過すると、表示がスクリーンセーバーに変わります。
- メディアの再生が停止中に、ボタン操作のない状態が約 25 分以上続くと、自動的に本機の電源が切れます。

設定する

本機の設定を必要に応じて変更してください。
変更した設定内容は、電源を切っても保持されます。

① [設定] を押す

② [▲▼]を押してメニューを選び、[▶]を押す

③ [▲▼]を押してメニュー項目を選び、[▶]を押す

④ [▲▼]を押して設定を選び、[決定]を押す

- 1つ前の操作に戻るには、[◀]を押す

- 終了するには、[設定] を押す

上記以外の操作手順が画面に表示されることがあります。画面の表示に従って操作してください。
メディアの種類によっては、設定が無効になる場合があります。

システム設定

スクリーンセーバー

→「入」に設定すると、メディアの再生が約5分間停止した状態で、本体やリモコンを操作しなかった場合にスクリーンセーバーを表示します。

TV アスペクト

→再生する映像に適した画面モードを選びます。

4:3パン&スキャン

→4:3の画面でパンアンドスキャン対応のワイド画面 (16:9) の映像を視聴する場合、左右の映像をカットして表示します。
パンアンドスキャンに対応しない映像は、レターボックスで表示します。

4:3レターボックス

→ワイド画面 (16:9) の映像を、4:3の画面で視聴する場合、レターボックス (上下に黒い帯を表示) で表示します。

16:9

→4:3画面の映像をワイド画面 (16:9) で視聴する場合、画面の中央に表示します。

16:9フル

→4:3画面の映像をワイド画面 (16:9) で視聴する場合、画面の左右を拡大して画面いっぱいに表示します。

言語設定

設定メニュー

- ⇒画面の表示言語を選びます。
(日本語/English)

ディスク音声

- ⇒再生時の音声言語を選びます。
(日本語/英語)

ディスク字幕

- ⇒再生時の字幕言語を選びます。
(日本語/英語/切)

ディスクメニュー

- ⇒ディスクメニューの表示言語を選びます。
(日本語/英語)

音声設定

ダイナミックレンジ

- ⇒小さな音量で視聴する場合にセリフを聞き取りやすくします。(ドルビーデジタル音声の場合のみ働きます)

映像設定

明るさ

- ⇒映像の明るさを調節します。

コントラスト

- ⇒映像のコントラストを調節します。

色あい

- ⇒映像の色合いを調節します。

色の濃さ

- ⇒映像の色の濃さを調節します。

シャープネス

- ⇒映像のシャープネスを調節します。

その他の設定

視聴制限

- ⇒視聴制限されたメディアを視聴する場合のレベル(視聴年齢制限)を設定します。制限なしに設定するには、「すべて視聴可」を選択してください。

パスワード

- ⇒視聴制限やお買い上げ時の設定に戻す場合のパスワードを設定します。(暗証番号は忘れないでください。)
お買い上げ時は「0000」に設定されています。

設定の初期化

- ⇒設定項目をお買い上げ時の設定に戻します。

故障かな!?

故障かな?と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

設定をお買い上げ時の状態に戻す

テレビに映像が映らない、パスワードを忘れた
⇒ 設定をお買い上げ時の状態に戻してください。

- ① [電源  / I] を押して、本機の電源を入れる
- ② [開/閉 ] を押して、ディスプレイを開ける
- ③ リモコンの [5] を4回押す
(自動的に電源が切れます。)
すべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

テレビに映像が映らない、音が出ない

- ⇒ 映像・音声ケーブルの接続を確認してください。
- ⇒ テレビの入力切り換えは正しいですか?

リモコンが働かない

- ⇒ リモコン受光部に向けて正しく操作してください。

再生が始まらない

- ⇒ ディスクが汚れていませんか。ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。

操作メニュー / 設定メニューで選択できない項目がある

- ⇒ 選択前に、[停止 ] を2回押してください。
- ⇒ ディスクによっては、特定の操作を禁止している場合があります。

仕様

電源: AC 100 V, 50 / 60 Hz

消費電力: 約 10 W

待機電力: 約 0.5 W

許容周囲温度: +5 °C ~ +35 °C

許容相対湿度: 20 % ~ 80 % RH (結露なきこと)

テレビジョン方式: NTSC方式

映像出力:
出力レベル: 1.0 Vp-p (75 Ω)
出力端子: ピンジャック (1 系統)

音声出力:
出力レベル: 2 Vrms (1 kHz, 0 dB)
出力端子: ピンジャック (1 系統)
端子数: 2 チャンネル

USB 端子: USB2.0 (1 系統)

寸法 (幅×奥行×高さ):
310 mm x 210 mm x 39 mm

質量: 約 1.1 kg

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- "DVD Logo" はDVDフォーマットロゴライセンス株式会社の商標です。
- Dolby, Dolby Audio、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS およびThomson からライセンスを受けています。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本製品は、以下のオープンソースソフトウェアを使用しています。

SourceHanSerif-Regular.otf

This Font Software is licensed under the SIL Open Font License, Version 1.1.

This license is copied below, and is also available with a FAQ at: <http://scripts.sil.org/OFL>

SIL OPEN FONT LICENSE

Version 1.1 - 26 February 2007

PREAMBLE

The goals of the Open Font License (OFL) are to stimulate worldwide development of collaborative font projects, to support the font creation efforts of academic and linguistic communities, and to provide a free and open framework in which fonts may be shared and improved in partnership with others.

The OFL allows the licensed fonts to be used, studied, modified and redistributed freely as long as they are not sold by themselves. The fonts, including any derivative works, can be bundled, embedded, redistributed and/or sold with any software provided that any reserved names are not used by derivative works. The fonts and derivatives, however, cannot be released under any other type of license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the fonts or their derivatives.

DEFINITIONS

"Font Software" refers to the set of files released by the Copyright Holder(s) under this license and clearly marked as such. This may include source files, build scripts and documentation.

"Reserved Font Name" refers to any names specified as such after the copyright statement(s).

"Original Version" refers to the collection of Font Software components as distributed by the Copyright Holder(s).

"Modified Version" refers to any derivative made by adding to, deleting, or substituting - in part or in whole - any of the components of the Original Version, by changing formats or by porting the Font Software to a new environment.

"Author" refers to any designer, engineer, programmer, technical writer or other person who contributed to the Font Software.

著作権など（つづき）

PERMISSION & CONDITIONS

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Font Software, to use, study, copy, merge, embed, modify, redistribute, and sell modified and unmodified copies of the Font Software, subject to the following conditions:

- 1) Neither the Font Software nor any of its individual components, in Original or Modified Versions, may be sold by itself.
- 2) Original or Modified Versions of the Font Software may be bundled, redistributed and/or sold with any software, provided that each copy contains the above copyright notice and this license. These can be included either as stand-alone text files, human-readable headers or in the appropriate machine-readable metadata fields within text or binary files as long as those fields can be easily viewed by the user.
- 3) No Modified Version of the Font Software may use the Reserved Font Name(s) unless explicit written permission is granted by the corresponding Copyright Holder. This restriction only applies to the primary font name as presented to the users.
- 4) The name(s) of the Copyright Holder(s) or the Author(s) of the Font Software shall not be used to promote, endorse or advertise any Modified Version, except to acknowledge the contribution(s) of the Copyright Holder(s) and the Author(s) or with their explicit written permission.
- 5) The Font Software, modified or unmodified, in part or in whole, must be distributed entirely under this license, and must not be distributed under any other license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the Font Software.

TERMINATION

This license becomes null and void if any of the above conditions are not met.

DISCLAIMER

THE FONT SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF COPYRIGHT, PATENT, TRADEMARK, OR OTHER RIGHT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE FONT SOFTWARE OR FROM OTHER DEALINGS IN THE FONT SOFTWARE.



使いかた・お手入れ・修理などは

■ **まず、お買い求め先へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(P12 ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● 製品名	DVD / CD プレーヤー
● 品 番	DVD-S500
● 故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社は、この DVD / CD プレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙の DIGA（ディーガ）・オーディオで相談窓口、修理で相談窓口にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理
抽選で商品券などが当たる

詳しくはこちら
<http://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書用封筒に記載されているQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます



パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>



使い方・お手入れなどのご相談

DIGA (ディーガ)・オーディオでご相談窓口

フリーダイヤル



パナは キュウハチニ

0120-878-982

受付時間
9:00~20:00 (年中無休)

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**
- FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



修理に関するご相談

修理ご相談窓口

フリーダイヤル



パナは イイヨ

0120-878-554

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**
- FAX フリーダイヤル **0120-878-225**



便利な修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・宅配便による引取・配送サービスも承っております。(保証期間内は無料)

愛情点検

長年ご使用のDVD / CD プレーヤーの点検を！



こんな症状
はありませ
んか

- ・煙が出たり、異常なおいや音
がする
- ・映像や音が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・本体に変形や破損した部分がある
- ・その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止の
ため、電源を切り、
コンセントから
電源プラグを抜い
て、必ず販売店に
点検をご相談くだ
さい。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号